



外観 玄関は白い壁を基調とし、正面に水色のクロスをアクセントに用いた

たかはし内科・循環器内科

地域のかかりつけ医

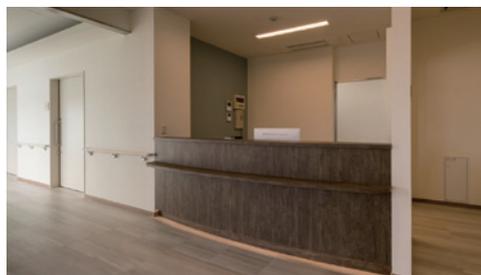
同医院は地域密着型の内科・循環器内科として、地域住民のさまざまな医療ニーズに応えている。

外観は水平ラインを基調とし、キーカラーとして紺色を採用。白色の外壁色による清潔感と木目の押出成型セメント板がもつ温かみを合わせもつものとした。

内部は光庭に面した明るい待合室、子ども連れでも安心できるキッズスペースを完備。これまでの病院というイメージを全く感じさせない空間に仕上げている。また、感染症患者に対応した玄関と隔離室を配置し、ほかの患者や院内環境へ配慮したレイアウトとした。バック通路を設けることで受付・診察室・処置室などへのスタッフの移動が容易となる動線となり、業務効率も向上している。



待合室 診療所のキーカラーである紺色を家具にも採用



受付 従来の病院の受付のような垂れ壁をなくし、木目調のカウンターを設置



診察室 バック通路からの光が差し込むレイアウト

所在地 兵庫県姫路市
用途 診療所
施工 正光
構造・規模 S造 地上2階
敷地面積 1,698.91㎡
延床面積 350.05㎡
竣工 2023年1月



1階廊下



外観夜景